

沖縄語の文語文の表記訳（2）

伝統的表記の例

詠み人知らず

てんしゃいの花や

てんしゃぐぬ花や
はな

爪先に染めて

爪先に染みて
くわせぢ

親のよせ言や

親ぬゆし言や
うや

肝に染めれ

肝に染みり
ちむ

読み音は上段下段同じです。

上段は音がハハハ六ですが、文字は必ずしもハハハ六になつていません。言文不一致です。

本稿は、伝統的な書き方を否定して現代的な書き方に改めようとするものではありません。伝統的な書き方を尊重の上、現代的な書き方を並記したものです。

この琉歌は童謡「てんさぐぬ花」の歌詞として歌われます。

て = tu
て = ti
て = ci

沖縄文字を用いた現代的表記

下段では仮名の通りに読みます。
下段は音、文字ともハハハ六となつていません。（小書き文字を除く）言文一致です。
下段の文字遣いに著作権はありません。

左の沖縄文字の読み音の表し方は、沖縄語辞典（国立国語研究所編）によります。